

夏野菜の中間管理

※ポイントは、脇芽の処理、中耕、除草、堆肥マルチです。

・5月中旬以降の作業

○枝から出てきた脇芽の処理の注意点

- ・出来るだけ小さいうちに、晴れた日の午前中に手で行う
- ・ハサミを使う場合は消毒してから使う

ナス

〔3本立て＝一番花の下ふたつの脇芽を伸ばす。

2本立て＝一番花の下脇芽をひとつ伸ばす。

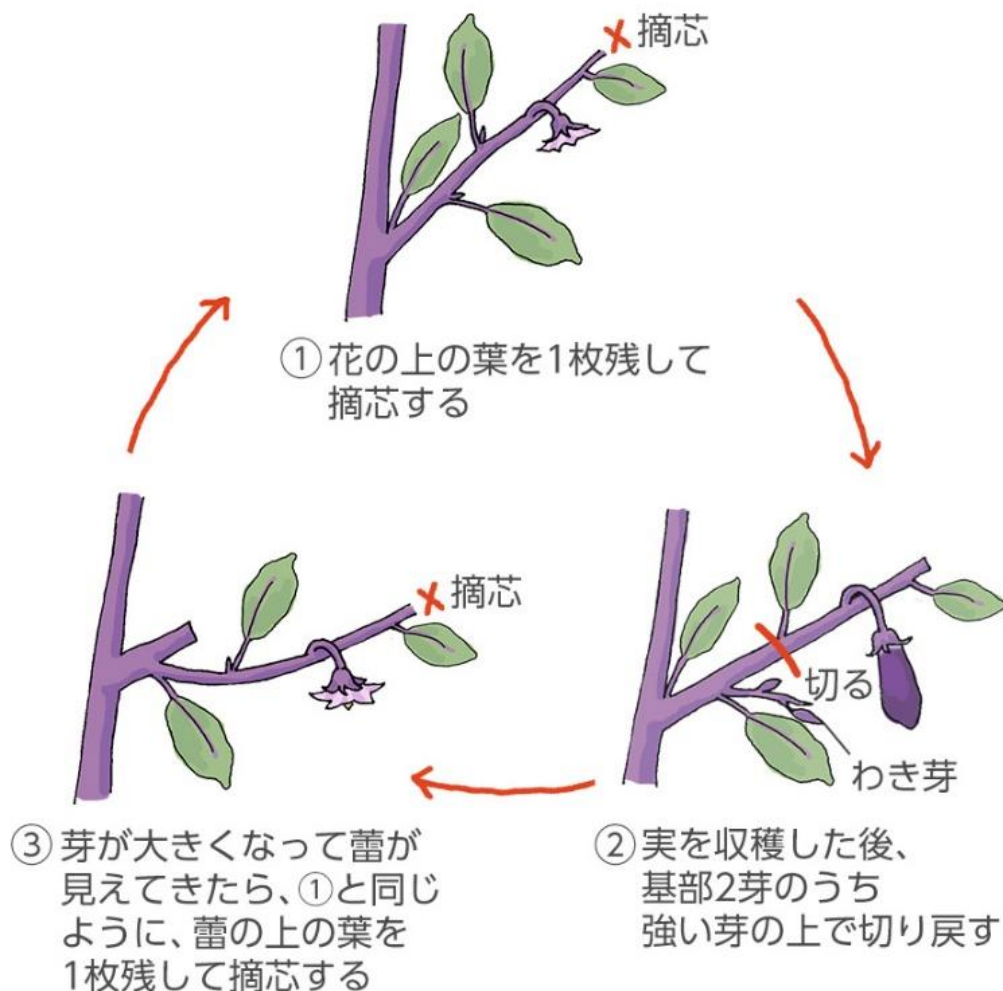
3本立ての場合は株間を十分とること。

株間が取れなかった場合は、2本立ての方が望ましい。

主枝からでた脇芽は伸ばします。

それぞれの脇芽の第1番目花先の1葉残し枝先を止めます。

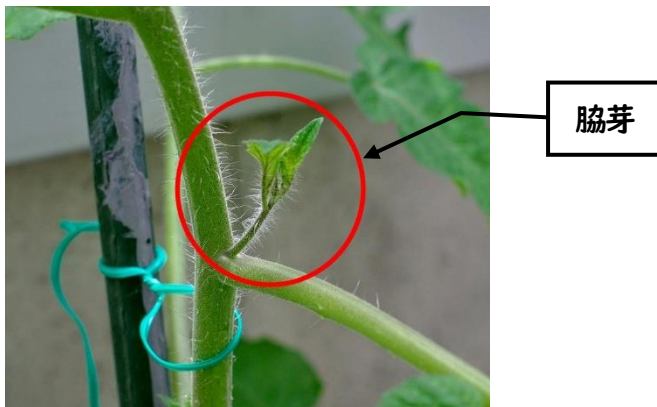
残った葉から出る脇芽は生かして果実を収穫します。



収穫ごとに側枝も整枝を繰り返す

トマト

中玉、大玉は1本仕立てで育てます。
 各葉から出てくる脇芽は、小さい時に手で引くように除去します。
 ミニトマトは、下から3段目の花の上から脇芽を伸ばしてもいいですが、
 風通しが悪くならないように適宜間引きましょう。



キュウリ

1本仕立てで5節(葉)までの脇芽や雌花は除去し、主枝に成る果実と6節(葉)からの脇芽は伸ばします。
 脇芽の第1番目の花先の2葉を残し枝先を止めます。
 以下繰り返します。

【注意点】

キュウリの根は浅いので、比較的畝表面に近いところの水や肥料しか吸収できません。
 この部分の水や肥料を絶やさないようにするため、こまめに水遣りと追肥をします。
 水切れや肥料切れを起こすと花付きが悪くなり、キュウリの出来が悪くなります。

・5月下旬に植え付ける野菜の5月中旬の土づくり [1㎡当たり]

	苦土石灰	発酵牛糞堆肥	化成肥料 (8-8-8)
トウモロコシ、オクラ	150 g	3-4 kg	100 g
ゴーヤ、エダマメ*1	100 g	3-4 kg	40 g
サツマイモ*1	(無し)	1 kg	P K化成*2 40 g

*1 : 元肥をやりすぎると葉が茂りすぎ果実の着きが悪くなる野菜。
 施肥量に注意!

*2 : チツソの含まない肥料

<5月下旬~6月上旬の作業>

○トマト、ナス、ピーマンへの**中耕・除草、堆肥マルチ**が必要です。

- ・定植後1ヶ月を超えると、雨や灌水のため土の表面が締まり、土も下方へ沈むことにより、土中の酸素が不足し始めて根張りが悪くなります。

【中耕・除草・堆肥マルチの重要性】

畝の草を取り、**固くなった畝表面の土をかき混ぜ柔らかくします。**

(=中耕)。

株から少し離れた根が伸びている所へ必要であれば**追肥**を行います。

更に株元の土の乾燥や固化を防ぎ、地温上昇の軽減を目的に、**ワラや堆肥**

を使ったマルチをすると、夏野菜の根は元気に伸びやすくなります。

○その他

- ・地温が上がり、高温を好む夏野菜の種まきや苗を植えることができます。
- ・この時期からトウモロコシ、大豆の種まき、またサツマイモ、オクラ、ゴーヤなどの苗を植え付けるといいでしょう。
- ・トウモロコシの受粉には他の株の花粉が必要なため最低10株以上を育ててください。
- ・大豆は短日にならないと花ができないため、枝豆の収穫では日の長さに鈍感な**枝豆用の品種**を選んでください。

○追肥の時期と生育の観察

- ・果実の収穫が近くなり花数が多くなり始めると、

—株元の葉が黄化します

—株の先端が細くなります

—頂点にある新芽の伸びが悪く、花の位置が新芽に近くなる

こうなってくると、そろそろ追肥の時期です。

○病害虫

- ・トマト、ナスなどに**青枯れ病やウイルス病などの病害は、農薬での防除が困難**です。

収穫をあきらめ他の株に移るのを防ぐため株の除去を考えてください。

その株は袋等に入れて自宅へ持ち帰り廃棄して下さい。

- ・**ダニ、アブラムシは密度が高くなると他の野菜に移動しますので多数の虫に加害された葉は除去し薬剤散布で害虫の密度を下げてください。**

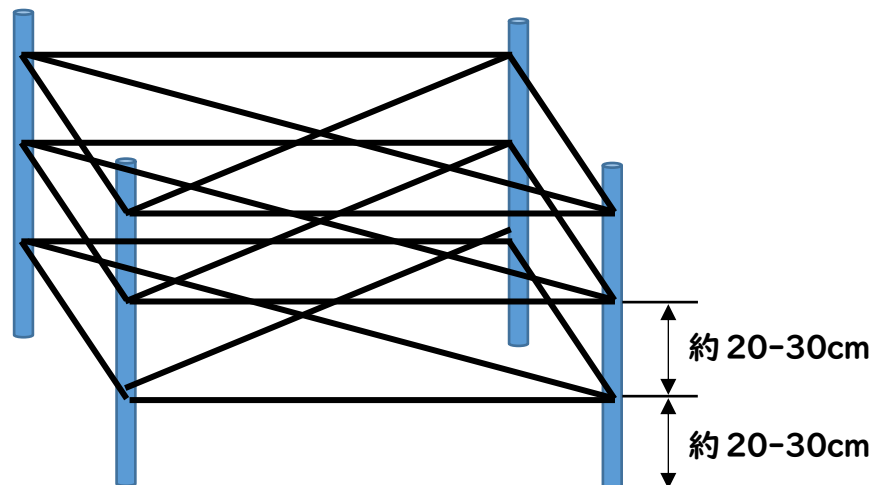
《ちょっとひと工夫》

サツマイモの立体栽培

スペースが限られている市民農園では、サツマイモは場所を取るからという理由から栽培を諦めている人いませんか？

立体栽培をすれば、それほどスペースを取らずにサツマイモを栽培できます。

- ① 栽培する場所の4隅に支柱を立てます。
場所を広く取って支柱間が長くなる場合は、適宜間に支柱を増やします。(円形にしても構いません)
- ② 地面から高さ約20-30cmほどの間隔で、しっかりしたひも等で支柱に固定しながらボクシングのリングのようなものを作ります。
- ③ 苗を植えて、伸びてきたら1段目のひもに誘引します。
- ④ 更に伸びてきたら、さらに上の段のひもに誘引します。
- ⑤ これを繰り返して立体的に育てます。



簡単な施肥量の計り方

堆肥	スコップ1杯	約2kg
苦土石灰	1握り	約40g
化成肥料	1握り	約30g
(その他)	1つまみ	約2g